

人とつながり思いやる心 ～あたたかい地域づくり～

「人権」という言葉を聞いてみなさんは何を考えますか？

人権とは、どんな人でも、一人ひとりが大切な人間として尊重されることです。

自分とは違う立場の人が、何に困り悩んでいるか気づくには、相手の立場や気持ちを想像してみることで、一人ひとりが大切にされるのではないのでしょうか。

相手を大切に思い、困っている人に手を差し伸べたり、話を聞いたりすることが、あたたかい地域づくりにもつながります。

この冊子をきっかけに、日々の暮らしの中で人権について考え、まわりの人への思いやりをあらためて感じてもらえたらうれしいです。

一人ひとりのやさしい気持ちが重なり合って、あたたかい宍粟市にしていきたいませんか？

宍粟市市民人権推進員について

人権教育及び人権啓発を推進することにより、基本的人権が尊重され、差別のない明るい社会づくりをめざすことを目的に市民人権推進員は活動しています。

主な活動内容としては、「そよ風」の編集や出前講座を実施しています。

お問い合わせは

人権推進課 TEL: 0790-63-0840まで

もくじ



高齢者 地域で見守り、支える～安心して暮らせる社会～…… 3 4



社会的養護 こどもの人権を守る…… 5 6



不登校 こどもを信じて、見守る～地域でこどもを育てる～…… 7 8



部落差別 差別は『無知』と『先入観』から…… 9 10

表紙の紹介



表紙は2025年「SIグランプリ」の受賞作品です。「SIグランプリ」は、大人にも子どもにも人権を日常にある身近なものとして考えてほしいという思いで、2017年から取り組んでいます。「いのち」をテーマにした動画、絵画などを募集し、その作品がもつ豊かで多様な個性、感性、価値観にふれることで多様性を認め合い、一人ひとりが大切にされる社会の実現をめざしています。

■ 優秀賞

A 「多様な命」 きしもと ゆうた 岸元 勇太

B 「なかよし ひまわり」 みやけ さえこ みやけ ななこ 三宅 彩笑子、三宅 菜夏子

■ 特別賞

C 「生命の芽ぶき」 はるな そねか 春名 染嶺花

D 「世界で一つしかない命の輝」 やまぐち 山口 さら